

8月31日(日)中学3年生対象に夏の医療体験会を開催しました。

今年で2年目となる本イベントでは、臨床工学技士・看護師・薬剤師の職業体験を合同で実施しました。当日は、臨床工学技士コース3名、看護師コース7名、薬剤師コース4名、計14名の参加がありました。 本イベントは、医療への関心を高めるとともに、一人でも多くの未来の医療人材の育成につなげること、また進路選択に役立つ情報を提供することを目的としていまます。

臨床工学技士コースでは、電気メスを使い鶏肉や高野豆腐を実際に切る体験を行いました。薬剤師コースでは、軟膏や錠剤の調合から薬袋への詰め込み、最終確認に至るまで、実際の業務の流れを体験しました。看護師コースでは、聴診器を用いた聴診や血圧測定を体験したほか、病棟で新生児のケア見学や協力を得られた患者の足浴を実施しました。

臨床工学技士コース



電気メスを使いました



人工呼吸器を体験



看護師コース



聴診器を体験





実際に血圧を測定

薬剤師コース







調剤を体験

参加者の感想

臨床工学技士コース・・・

- ・電気メスで切れるものと切れないものを見分けて体験できたことが印象に残った。
- ・臨床工学技士の方と直接お話ができたことが一番印象に残った。
- ・将来のことについて考える良い機会になった。
- ・ドラマで見ていたことを実際に体験でき、貴重な経験になった。

看護師コース・・・

- ・モニターの数が多く、それを理解して対応するのは大変だと思った。
- ・将来の夢は看護師です。体験ができて良かった。
- ・医療に関わる人々がとてもかっこよく、さらに医療の道へ進みたいという気持ちが強くなった。
- ・生まれたばかりの赤ちゃんから高齢者まで、幅広い対象を看ていることがわかった。

薬剤師コース・・・

- ・主に機械が準備をしていたが、最後は人が何度も確認作業をした上で患者さんに渡すということが 印象に残った。
- ・錠剤を実際に見たり扱ったりする機会がなかったので、とても楽しかったし、すごいと思った。
- ・動画でしか見たことのなかった機械に直接触れることができて良かった。